

▼アセノベル徐放錠 [内]

- 【重要度】 【一般製剤名】アセノイラミン酸 Aceneuramic Acid 【分類】縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー治療剤
- 【単位】▼500mg/錠
- 【常用量】
- 【用法】
- 【透析患者への投与方法】
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】
- 【特徴】
- 【主な副作用・毒性】
- 【安全性に関する情報】
- 【F】
- 【tmax】2hr (1)
- 【代謝】一部が生体利用され代謝 (1)
- 【排泄】主に未変化体として尿中排泄 (1) fe 94.9% [ラット] (1)
- OCT の基質である可能性 (1)
- 【CL】800～1500mL/hr (1)
- 【t1/2】3～4hr (1) MRT 4～5hr (1)
- 【蛋白結合率】3.1% (1)
- 【Vd】3～9L/body (1)
- 【MW】309.27
- 【透析性】資料なし (1) 除去されると思われる (5)
- 【OW 係数】
- 【肝障害患者への投与方法】
- 【小児 CKD 患者における報告】
- 【妊婦・授乳婦への投薬】
- 【主な臨床報告】
- 【更新日】20241219

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。